

しあわせ100%

発行元 ◆ 社会福祉法人福津市社会福祉協議会 (福津市健康福祉総合センターふくとびあ内) 〒811-3218 福津市手光南二丁目1番1号
電話 34-3341 FAX 34-3343 URL <http://www.fukutsu-shakyo.or.jp> E-mail jimukyoku@fukutsu-shakyo.or.jp
印刷 ◆ 社会福祉法人福岡コロニー

平成25年度ほかほか福祉のつどいにご来場いただき、ありがとうございました。



① 市内の障がい者福祉施設や福祉団体などが物販・バザーを行い、多くの人でにぎわいました。



② 市内の高齢者・障がい者福祉施設の利用者のみなさまも、遊びに来てくれました。

③ 福祉ボランティア団体が、7つの福祉体験コーナーを実施しました (写真は手話体験)。



平成25年10月20日(日)に、福津市健康福祉総合センター「ふくとびあ」で「ほかほか福祉のつどい」を開催しました。このイベントには、市内の障がい者福祉施設、福祉ボランティア団体、福祉団体、NPO法人、そして福津市社会福祉協議会など市内の19の団体が合同で開催し、市民のみなさまが楽しみながら福祉にふれてもらう1日となりました。

12/1号 おもな 内容

- ◆ 歳末たすけあい募金運動がはじまります (P 2)
- ◆ 社会福祉法人福津市社会福祉協議会 新役員体制がスタートしました (P 4)
- ◆ 福津市市民後見養成研修がはじまりました (P 6)
- ◆ 東福間4区福祉会が発足10周年を迎え、記念行事が開催されました。(P 8)

今年も地域の絆をあたたく結びます

歳末たすけあい募金運動がはじまります

今年も、歳末たすけあい募金運動が、平成25年12月1日～31日まで「地域で支えあうあったかい地域づくり」をスローガンに、全国一斉に展開されます。

この歳末たすけあい募金に寄せられた浄財は、地域で取り組まれている福祉活動の向上のために活用されます。活用先としては、自治会（区）や住民主体の福祉組織（小地域福祉会）、ボランティア等が行う年末・年始福祉活動事業、そして、翌年度の地域福祉活動事業などに重点的に配分し、福祉のまちづくりに確実につながることをめざします。

こうした配分を通じて、例えば自治会（区）などでは、支えあい・助けあい活動を推進する小地域福祉会の結成や活性化につながっています。また、ボランティア活動をしている人が、福祉的な課題に直面する当事者との交流や意見交換会をすることで、ボランティアの技術の向上にも役立つなどの効果もあがっています。

地域の福祉向上につながる歳末たすけあい募金運動に対しまして、今年もみなさまのあたたくいご理解とご支援をお願いします。



おもな配分例



地域の絆をつくる住民主体の交流事業



地域の子どもや障がい者のクリスマスイベント



見守りを兼ねたひとり暮らし高齢者への配食



地域の高齢者や障がい者を招待する食事会

●平成25年度の募金運動と配分計画●

歳末たすけあい募金運動は、赤い羽根共同募金運動の一環として行われ、福岡県共同募金会福津市支会が、1世帯あたり200円（募金目標額3,350,000円）を目標に募金運動を展開します。

◆おもな配分先◆

- 小地域福祉会が行う通年、年末・年始等の福祉活動事業への補助
- 自治会（区）が行う年末・年始福祉活動事業への補助
- 介護予防サロンが行う通年福祉活動事業への補助
- ボランティア団体が行う年末・年始福祉活動事業への補助
- 70歳以上のひとり暮らし高齢者への年賀状配布事業など

共同募金に関する情報を公開しています

共同募金会では、共同募金の使い道を全国の市町村ごとに一つひとつ紹介する取り組みを行っています。福津市で共同募金がどのように活かされているか、是非ご覧ください。

★赤い羽根データベース「はねっと」

<http://www.akaihane.or.jp/>で検索してください。



広がっています

～共同募金運動の新しい取り組み～

赤い羽根共同募金運動が、10月1日から12月31日まで全国一斉に展開されています。

少子高齢化、核家族化が進む中であって、地域では福祉に関わる様々な課題が顕在化していますが、こうした課題を解決するため、地域の住民のみなさまが主体となった活動が行われています。また自然災害の発生時などにおいてもボランティアは大きな力を発揮し、住民どうしの支えあいの活動は、私たちの生活にかけがえのないものとなっています。赤い羽根共同募金は、こうした地域での福祉活動を行う住民ボランティアを応援する募金です。

福岡県共同募金会福津市支会では、赤い羽根共同募金運動をひとりでも多くのみなさまに知ってもらえること、また、地域のたすけあい活動に関心のあるみなさまが、募金をすることができる機会を増やしていくために、さまざまな取り組みをしています。

街頭募金

JR福間駅、JR東福間駅、イオンモール福津
10月1日～11月17日の期間内で、のべ8日間実施(予定)

共同募金運動をみなさまに広く知っていただくために、街頭募金運動を強化して、募金の呼びかけを行いました。



JR福間駅での街頭募金



イオンモール福津での街頭募金

11月11日現在、
4か所で稼働中!

赤い羽根自動販売機



街で飲むコーヒーやジュースが、社会貢献につながる仕組みです！
もちろん、お値段は通常の自動販売機と変わりません！



市内で4番目の赤い羽根自動販売機です
(株)西住設備駐車場(津屋崎2丁目)



花見が丘1丁目



中央2丁目 徳永古美堂横

自動販売機の設置についてのお問い合わせは福岡県共同募金会 電話(092)584-3388まで

社会福祉法人福津市社会福祉協議会 新しい役員体制がスタートしました！



会 長
力丸 司郎

■ごあいさつ

このたびの理事改選により、会長に選任され、地域福祉活動の推進団体としての責任の重さを感じております。

社会福祉協議会は、「誰もが安心して暮らすことのできるまちづくり」を究極の目標として、地域の絆づくりや住民相互のたすけあいの仕組みづくり、支援を必要とする一人ひとりの生活を支える専門的な福祉サービスの提供と拡充に努めてまいります。

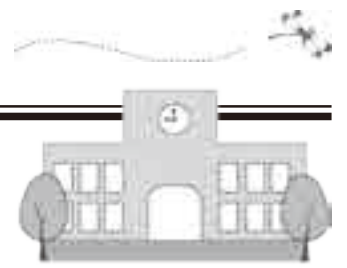
近年では「福津市障がい者虐待防止センター事業」や「市民後見推進事業」などの新事業もスタートしており、これらの取り組みも着実に進めてまいりたいと思います。

みなさまのお力添えを旧来にも増してよろしく申し上げます。

役 職	氏 名	団 体 等	選 出 区 分	
会 長	力丸 司郎	識見を有する者	識見を有する者	
副 会 長	権現 昭二	識見を有する者	識見を有する者	
常務理事	高山 賢二	識見を有する者	識見を有する者	
理 事	坂根 康廣	郷づくり推進協議会	住民組織	
	加地 弘昌	小地域福祉会		
	澤野 久美	ボランティア団体 手話サークルひまわり	社会福祉に関する活動を行う団体	
	秦 利 喜	福祉施設	公私の社会福祉事業者及び社会福祉関係団体等	
	宮尾 敏彦	民生委員児童委員		
	中村 一枝	行政機関		
	原田 誠	商工会	地域福祉推進に必要な地域の主要な諸団体	
監 事	井原 康喜	識見を有する者	識見を有する者	
	青柳 喬彦			
評 議 員	碓野 九州男	郷づくり推進協議会	住民組織	
	津田 榮一	小地域福祉会		
	戸島 直子	介護予防サロン		
	井本 富貴	身体障害者福祉協会		
	脇野 久美	シニアクラブ		
	井手 和子	地域婦人会	社会福祉に関する活動を行う団体	
	富安 更	ボランティア団体 傾聴ボランティアほほえみ		
	川崎 洋子	NPO法人福間食事サービスころっけ		
	乙藤 頌子	民生委員児童委員		
	寺島 龍海	保護司会		
	浅田 恵子	福祉施設 緑の里	公私の社会福祉事業者及び社会福祉関係団体等	
	飯野 信子	障害(児)者団体 あすなる会		
	白石 伊津美	特別養護老人ホーム津屋崎園		
	入江 暁子	心配ごと相談員		
	吉田 恵子	津屋崎保育園		
	下釜 京子	在宅介護者ぶどうの会		
	小澤 和幸	行政機関		
	花田 裕美	教育委員		
	吉田 浩一	消防団		地域福祉推進に必要な地域の主要な諸団体
	大坪 丈晴	商工会青年部		
金本 加代子	識見を有する者	識見を有する者		
正岡 功				

社会福祉協議会は、学校と連携しながら福祉教育を推進しています

ふくし体験教室事業



社会福祉協議会は、市内の小・中学校と連携し、地域のボランティア団体や障がい当事者の方々にも協力していただきながら「ふくし体験教室」を実施しています。

授業と体験を組み合わせた学びや出会いを通して、相手の気持ちに共感できる力や思いやりの心をはぐくんでいます。



神興小学校3年生 親子で手話に挑戦



津屋崎中学校 (GIT) 手話であいさつ



福間小学校4年生 点字でしおりづくり

平成25年度 福津市中学校職場体験学習

体験学習を行う中学生2名の受け入れを行いました

9月19～26日までの期間内の5日間、福津市内の中学生が飲食店やスーパーなどでさまざまな仕事を体験する「職場体験学習」が行われ、社会福祉協議会でも、津屋崎中学校から花田遼裕さんと蒼田裕希さんの2名の生徒を受け入れました。期間中、ふたりは車イスの貸出し業務や市民後見人養成研修での受付業務、小・中学校へ赤い羽根共同募金の募金箱設置などの仕事を体験しました。

初めて体験することばかりで、緊張や不安もあったと思いますが、いつしか積極的に地域の方々と挨拶を交わし「頑張ってるね」「ありがとう」と声を掛けられるようになり、働くことの楽しさと大変さを学んだ5日間となったようです。



地域イベントで使う調理用鉄板の清掃



市内の学校に赤い羽根共同募金の募金箱を設置

体験学習終了後、ふたりから丁寧なお礼の手紙も届きました！



研修事業の受付業務



福津市市民後見人養成研修がスタートしました！

福津市社会福祉協議会では、福津市から受託した「市民後見推進事業」の一環として、平成25年度市民後見人養成研修(平成25年9月から平成26年2月まで全12回)を実施しており、去る平成25年9月12日、53名の受講者を迎えてスタートしました。

第1回は、福岡県弁護士会所属 弓幸子弁護士による、「成年後見制度の概要」の講義がありました。弓弁護士は、弁護士業務の他、実際に成年後見人として活動されており、身寄りのない高齢者夫婦の成年後見人としての活動の実際を通して、成年後見制度について説明されました。

この市民後見人養成研修の全課程を修了した人は、福津市社会福祉協議会が成年後見人となる場合に、実務担当者として活動していただく予定です。

福津市社会福祉協議会では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、市民のみなさまと一緒に成年後見制度への取り組みを進めています(市民後見人については、福津市社会福祉協議会ホームページ《<http://www.fukutsu-shakyo.or.jp>》にも詳しく掲載しておりますのでご覧ください)。



- ①第1回 弁護士 弓幸子さん(弓・柴尾法律事務所)
「成年後見制度の概要を学ぶ」
- ②第2回 弁護士 安孫子健輔さん(安原・松村法律事務所)
「成年後見制度・任意後見制度の実際」
- ③第3回 社会福祉士 栗田将行さん
(福岡市社会福祉協議会あんしん生活支援センター)
「市民後見人の役割」



①



②



③

みなさまからのご寄付をうけたまわっています

福津市社会福祉協議会が行う地域福祉事業の多くは、みなさまからお寄せいただいております「香典返し」のご寄付や、一般のご寄付などを財源に実施しております。

これらのご寄付は、成年後見制度を安心して利用できる仕組みづくりなど、地域福祉事業に活用させていただきますので、これからもみなさまのご理解とご協力をお願いします。

なお、ご寄付は社会福祉協議会事務局(ふくとぴあ2階)で受付しています。

年末年始を、ご家族と一緒に過ごしませんか？

車イスの無料貸出しを行っています



社会福祉協議会では、福津市内において、自宅などで暮らしている方で、一時的に車イスが必要な方を対象に、1か月を限度に無料で車イスの貸出しを行っています。病院に入院または福祉施設等に入所されている方につきましても、一時帰宅などの場合はご利用いただけます。ご家族の方といっしょに過ごすことが多い年末年始の時期に、ぜひご利用ください。

受付は月～金曜日(祝日及び年末年始12/29～1/3を除く)の午前8時30分から午後5時まで。「ふくとびあ」2階の社会福祉協議会事務局で行っています。窓口に来られる方の印鑑が必要です。



【車イスのタイプ】

- ①自走型
- ②介助型
- ③携帯型(屋外使用不適)
用途に合わせてお選びください。

お問い合わせは **社会福祉協議会** 電話34-3341まで

訪問介護員(ホームヘルパー)募集中!



福津市社会福祉協議会では、訪問介護員(ホームヘルパー)を募集しています。ホームヘルパーは高齢者や障がい者のご自宅に訪問して身体介護や家事援助を行うことで、「住み慣れた地域で暮らしつづける」ことを支えるやりがいのある仕事です。初心者の方も歓迎です。先輩の直接の指導のほか、月1回の研修等でサポートします。

応募にあたり、介護福祉士もしくはホームヘルパー(1級又は2級)資格、そして普通運転免許が必須となります。明るく、元気な方の応募をお待ちしています。

社会福祉協議会ヘルパー室 電話(0940)43-5453



地域のリレーで、絆を紡いできました
東福間4区福社会 が **発足10周年** を迎え、
記念行事が開催されました。

9月8日(日曜日)、東福間中央公民館で、東福間4区福社会が発足して10周年を迎えた記念行事を開催され、地区の自治会長及び民生委員・児童委員をはじめ、多くの住民のみなさまが参加されていました。

はじめに、東福間4区福社会結成当初の岡山繁雄前会長が、「東福間4区では、小地域福社会結成以前から高齢の方が増加していて、その方々に対して何か日常的な支援ができないものかと地域の有志と考えていました。そのときに、社会福祉協議会が自治会(区)ごとに小地域福社会の結成を推進していることを知り、社会福祉協議会の方に相談をしながら東福間4区福社会を立ち上げました。」と発足した経緯を語りました。

そして、東福間4区に在住されている人や育成会の子どもたちが舞踊や歌、手品を披露したり、福祉推進員の皆さんがトーンチャイムによる演奏をしたりと、会場は大いに盛り上がりました。



記念行事の様子



岡山 繁雄 前会長



金本 加代子 会長

最後に、金本加代子会長が『地域の皆さんのご理解とご協力のおかげで、無事、10周年を迎えることができました。これを新たなスタートとして、「人と人との絆」を大切にしながら、福社会の活動を続けていきたいと思えます。そして、これからも皆さんが、この住み慣れた東福間4区で元気に過ごしてもらえるように頑張ります。』と抱負を話され終了しました。

■■■ **地域の福祉活動の第一歩をお手伝いします** ■■■
地域の説明会に職員がお伺いします！



10月26日には天神町区において小地域福社会及び赤い羽根共同募金運動に関する説明会を実施しました。

社会福祉協議会では、お互いに顔の見える自治会(区)を単位とした福祉活動と、この活動を組織的に進める「小地域福社会」の結成を支援しています。そして、地域の役員や住民のみなさまに、小地域福社会の結成に向けた地域の理解を広めていくため、さまざまな場面で説明を行う職員の派遣を実施しています。

開催の日時、場所、説明の所要時間などは、地域のご都合に合わせて実施しますので、ぜひお気軽にご相談ください。

社会福祉協議会 電話 34-3341 まで